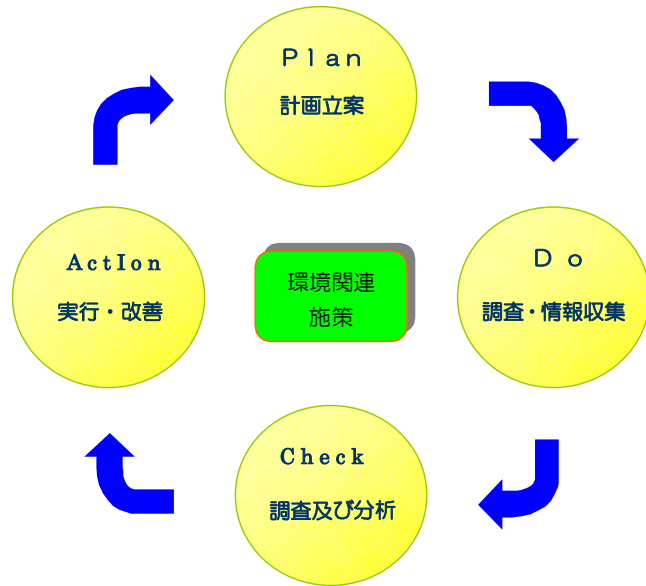


ハ PDCAサイクル

◇PDCAサイクルの導入

この計画を実効性のあるものとしていくために、PDCAサイクルを用いて、〔Plan:計画立案〕→〔Do:調査・情報収集〕→〔Check:調査及び分析〕→〔Action:実行・改善〕という流れで行います。

このPDCAサイクルは、1年を基本単位として実施していきます。



(2) 進捗管理の実践

計画の達成目標に向けて実施した施策や事業などが、どの程度の効果を発揮しているかをできるだけ客観的に評価するため、施策の実施状況などを数値で表すことのできる主要な項目を評価指数として設定し、これらの推移を見ることによって、実施した施策効果を把握していきます。

調査結果、問題・課題及び進捗状況の評価結果は、年次報告（環境白書）としてとりまとめ、ホームページへの掲載や行政センターでの掲示などにより、広く公開します。

年次報告には、次年度以降に向けた環境施策の見直し方針もあわせて検討・整理し、年次行動計画としての活用を図ります。

イ 進捗管理一覧表

- ・別紙－①

ロ 進捗管理個別帳票

- ・別紙－②